

木下 尊 惇

フォルクローレコンサート



木下尊惇（歌、チャランゴ、ギター）

松下隆二（ギター）

池田慎司（ギター）



2018 7/12 (木)

守恒みらいホール

(小倉南区守恒本町2丁目2-11)

19:00 開演

(18:30 開場)

【前売チケット】

一般 3,000円

学生 2,000円

(当日500円up)

【ご予約・お問い合わせ】

093-922-3857 (K・I 企画)

フォルクローレは、音楽の一ジャンルとして、おもにアンデス地方の民族音楽を主体としたアンサンブルを指しますが、もともとは「民間伝承」を表す英語です。ボリビアで「フォルクローレ音楽」は「現代的な音楽」と対照的な「伝承的な音楽」という意味で使われています。この「伝承的な音楽」という、人々の暮らしの中で生まれ、育まれて来た「音楽」は本来手仕事とは切り離せない存在です。音楽そのものが、手仕事だといえるでしょう。好きな音楽に没頭し、音楽を暮らしの中心としてきた私の今の活動は真なる暮らしの中に、音楽の息吹を見つけることです。自らの生活を支える日々の暮らしの中で、耳を澄ませて、音を奏でる…。それがフォルクロリスタ「民間伝承実践者」としての役割だと、私は感じています。

(きのした たかあつ)